

平成 23 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 セガサミーホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長
里 見 治
(コード番号 6460 東証第一部)
問 合 せ 先 グループ 代表室長兼グループ コミュニケーション室長
上 田 晃 一 郎
(電話番号 03-6215-9955)

第 2 四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 10 月 5 日に公表した平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と本日公表の決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表した平成 24 年 3 月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期業績予想との差異について

平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と決算値の差異（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 150,000	百万円 12,000	百万円 12,000	百万円 2,000	円 銭 7.96
今回発表実績 (B)	152,602	15,181	14,716	3,980	15.79
増減額 (B-A)	2,602	3,181	2,716	1,980	
増減率 (%)	1.7	26.5	22.6	99.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	217,807	46,849	46,098	24,349	96.66

差異が生じた理由

平成 24 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績は、広告宣伝費や研究開発費などの営業費用が見込みを下回ったことにより、営業利益、経常利益が前回発表予想を上回りました。また、税金費用も同様に見込みを下回ったため、四半期純利益につきましても前回発表予想を上回る結果となりました。

2. 通期業績予想の修正について

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 450,000	百万円 60,000	百万円 59,000	百万円 33,000	円 銭 131.10
今回発表予想 (B)	440,000	77,000	75,500	38,000	151.03
増減額 (B-A)	△10,000	17,000	16,500	5,000	
増減率 (%)	△2.2	28.3	28.0	15.2	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	396,732	68,750	68,123	41,510	163.19

修正の理由

遊技機事業におきましては、第 2 四半期までの業績進捗ならびに第 3 四半期以降に出荷を予定する主力タイトルの受注状況等を勘案し、パチスロ遊技機の販売台数は 31 万台（前回発表予想 29.0 万台）、パチンコ遊技機の販売台数は 40 万台（前回発表予想 45.5 万台）に見直します。また、部材のリユースや広告宣伝費の減少等によって利益率の改善を見込みます。なお、12 月上旬に出荷予定の「パチスロ北斗の拳」の受注は本日現在、16 万台を突破し、当初計画していた販売台数を大幅に超過しております。

アミューズメント機器事業、アミューズメント施設事業においては、堅調な業績の推移を見込む一方、コンシューマ事業では、新作ゲームソフト販売の厳しい市場環境を勘案し、年間販売本数は前回発表予想を下回る見込みです。

以上の結果、通期における連結売上高は 4,400 億円（前回発表予想と比較して 100 億円の減少）、営業利益は 770 億円（同 170 億円の増加）、経常利益は 755 億円（同 165 億円の増加）、当期純利益は 380 億円（同 50 億円の増加）となる見込みです。

※本資料内に記載した業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上